



あの女を使えば

宝剣を簡単に……

結局
何だったん
だろう

見たかった
な

ジャブ
ジャブ



獣王院

影傀儡

あ……



すう……

!?



もうおまえは
オシの操り
人形だ

オシの
命令通りに
動くのだ





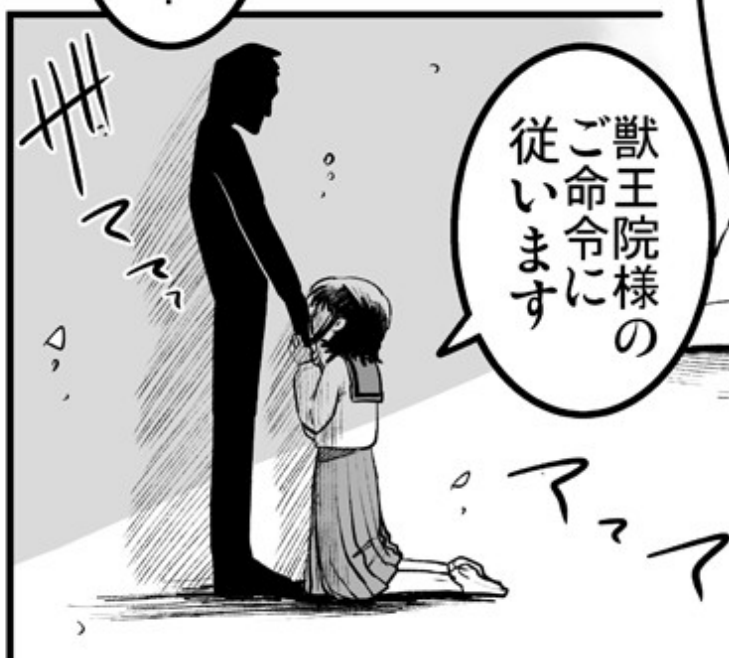
ー…
いいんだ…

タケルから
宝剣を奪う
ために

お前に
働いて
もらうぞ

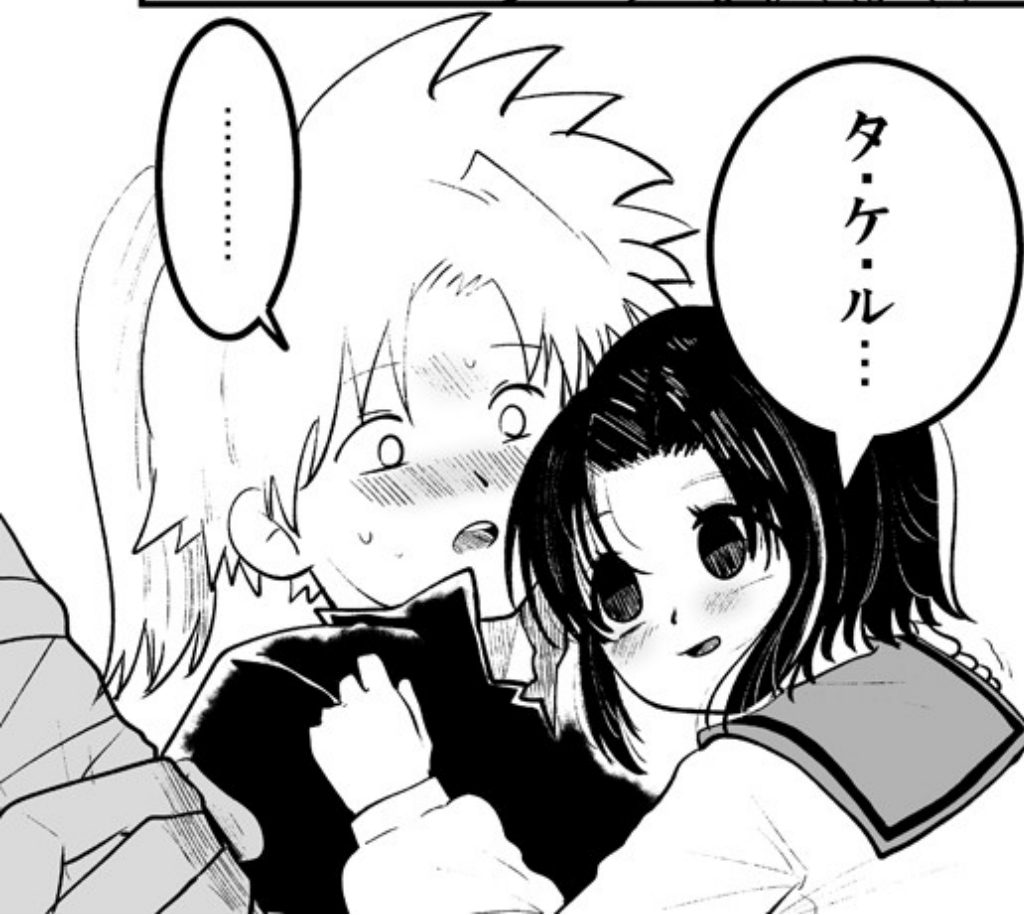
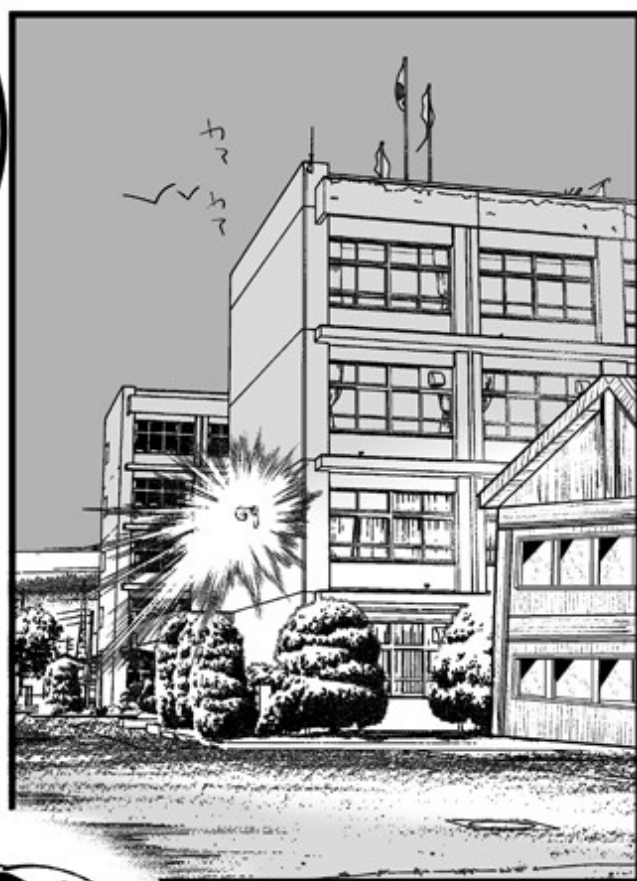


…はい…

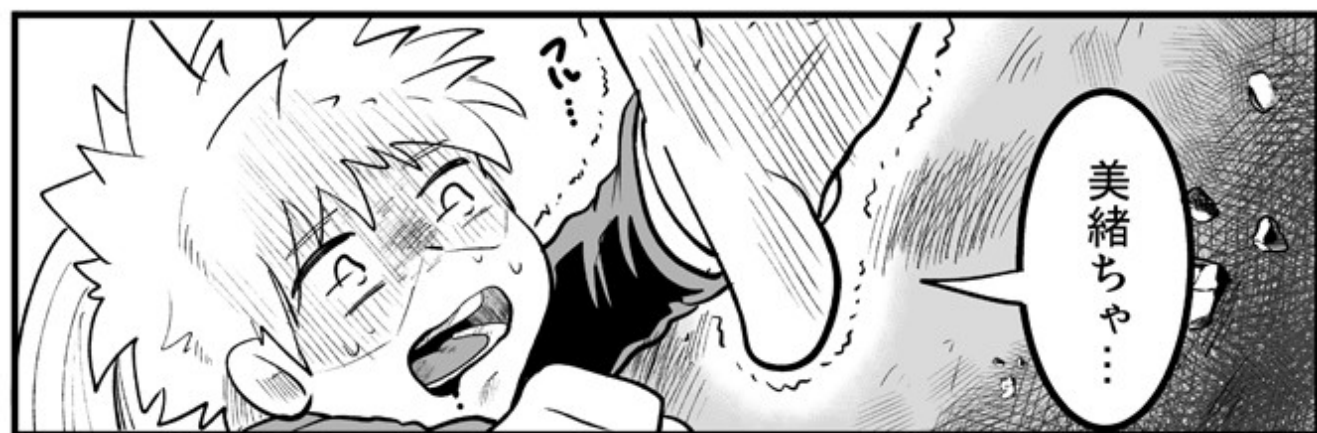


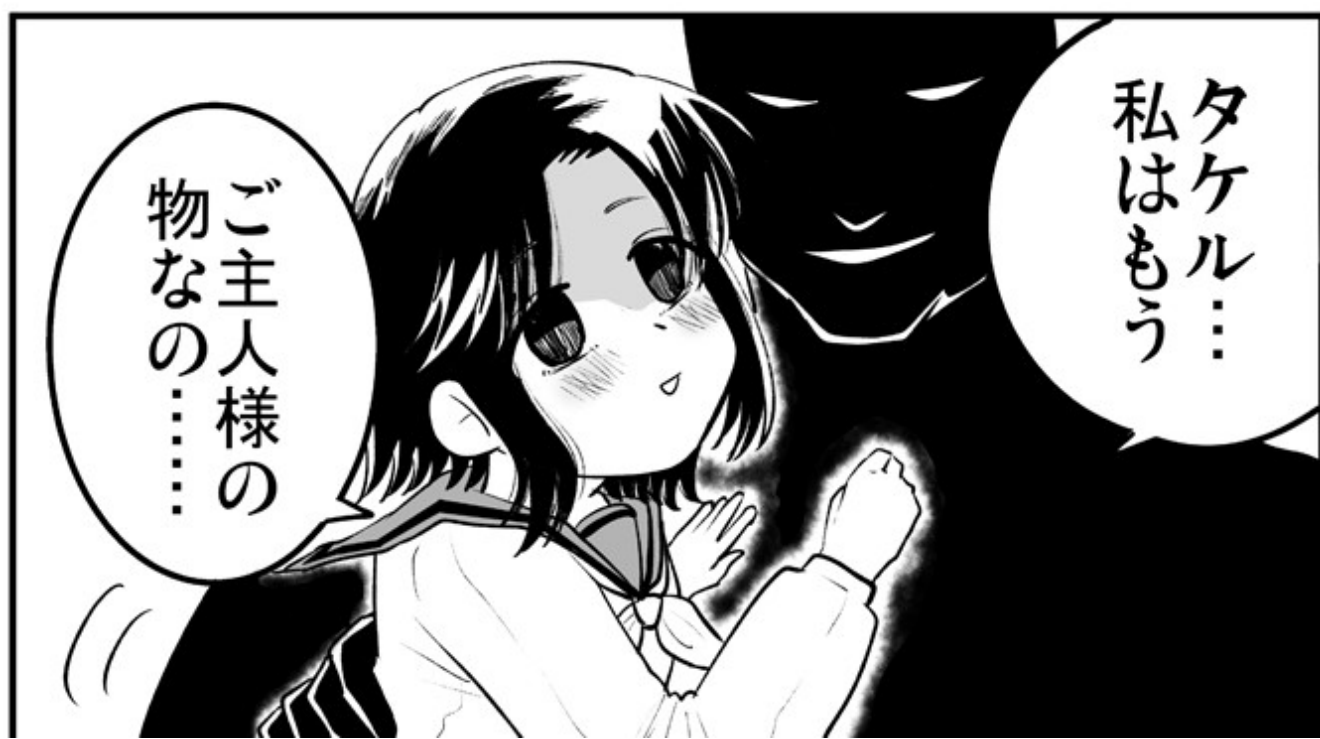
獸王院様の
ご命令に
従います

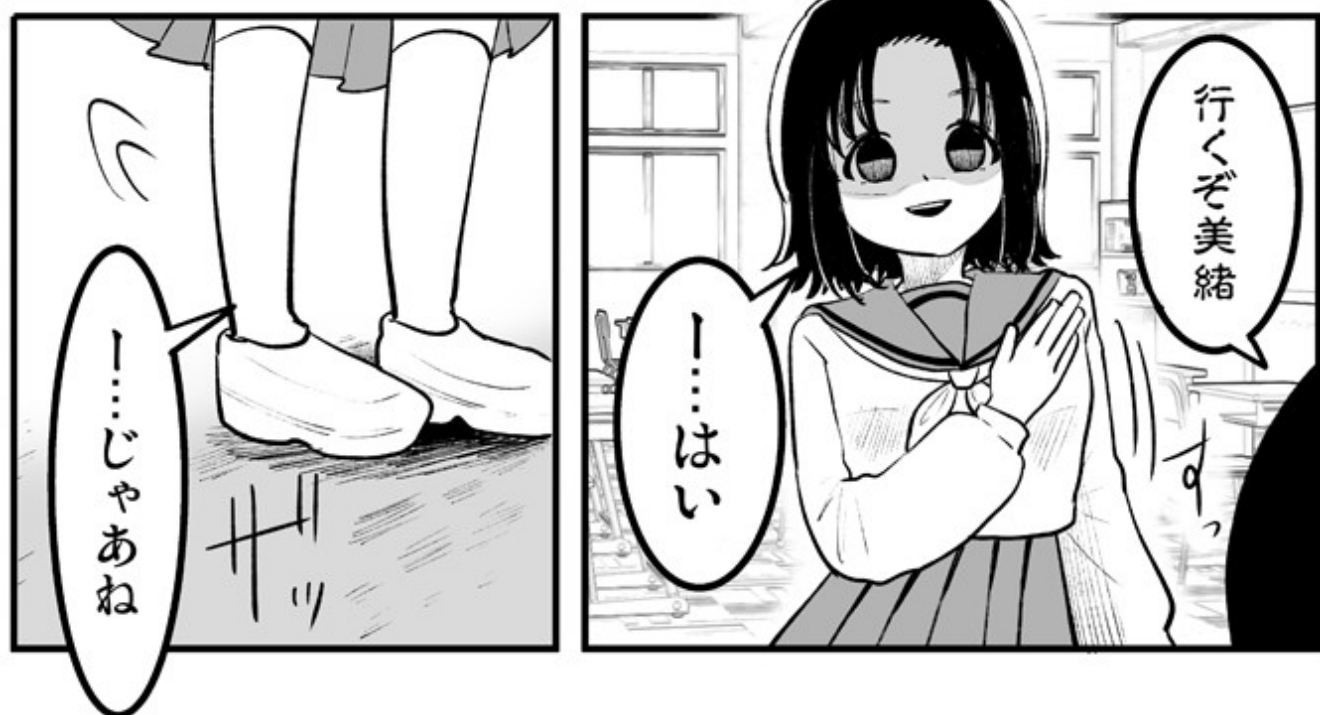












サヨナラ

タケル



くくく
じった...

ホハ



獣王院…

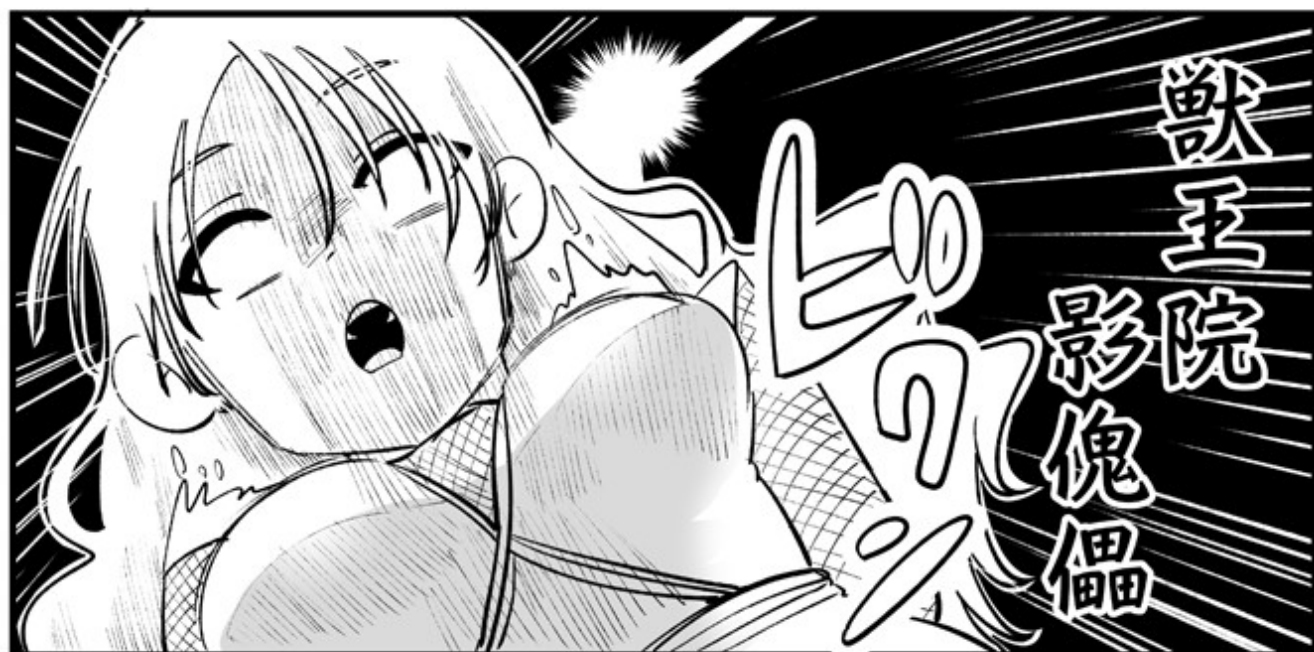


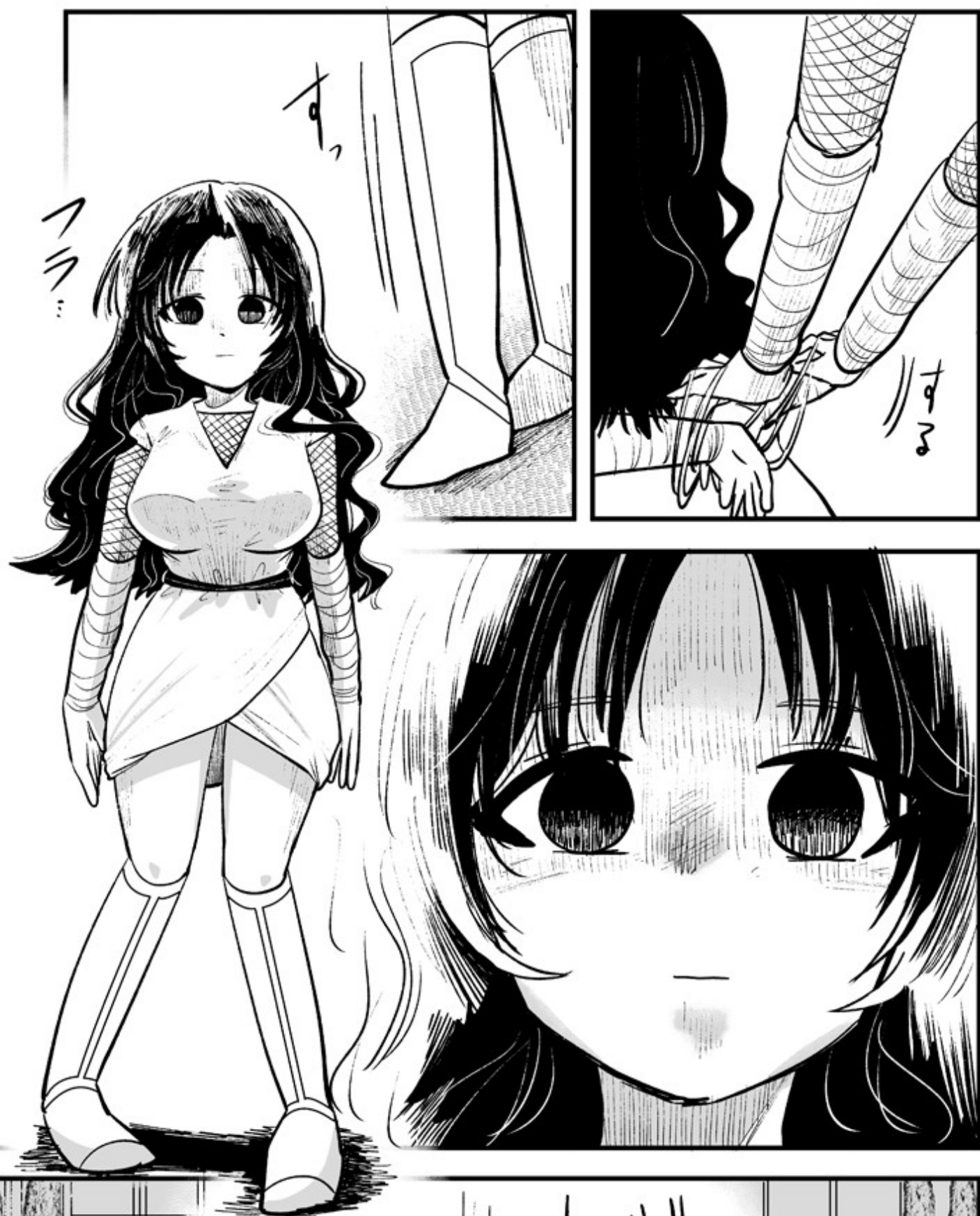
タケル殿が
貴方を懸命に
探している！
美緒殿！



…紅百合

これからはお前も
私のために
働いてもらおう







私は
紅百合…

ご主人様の

忠実な
あやつり
人形です…



くく
愛する者たちに
剣を向けられた
タケルは

どんな顔を
するのかな

実に楽しみだ



…何なりと
ご命令を…



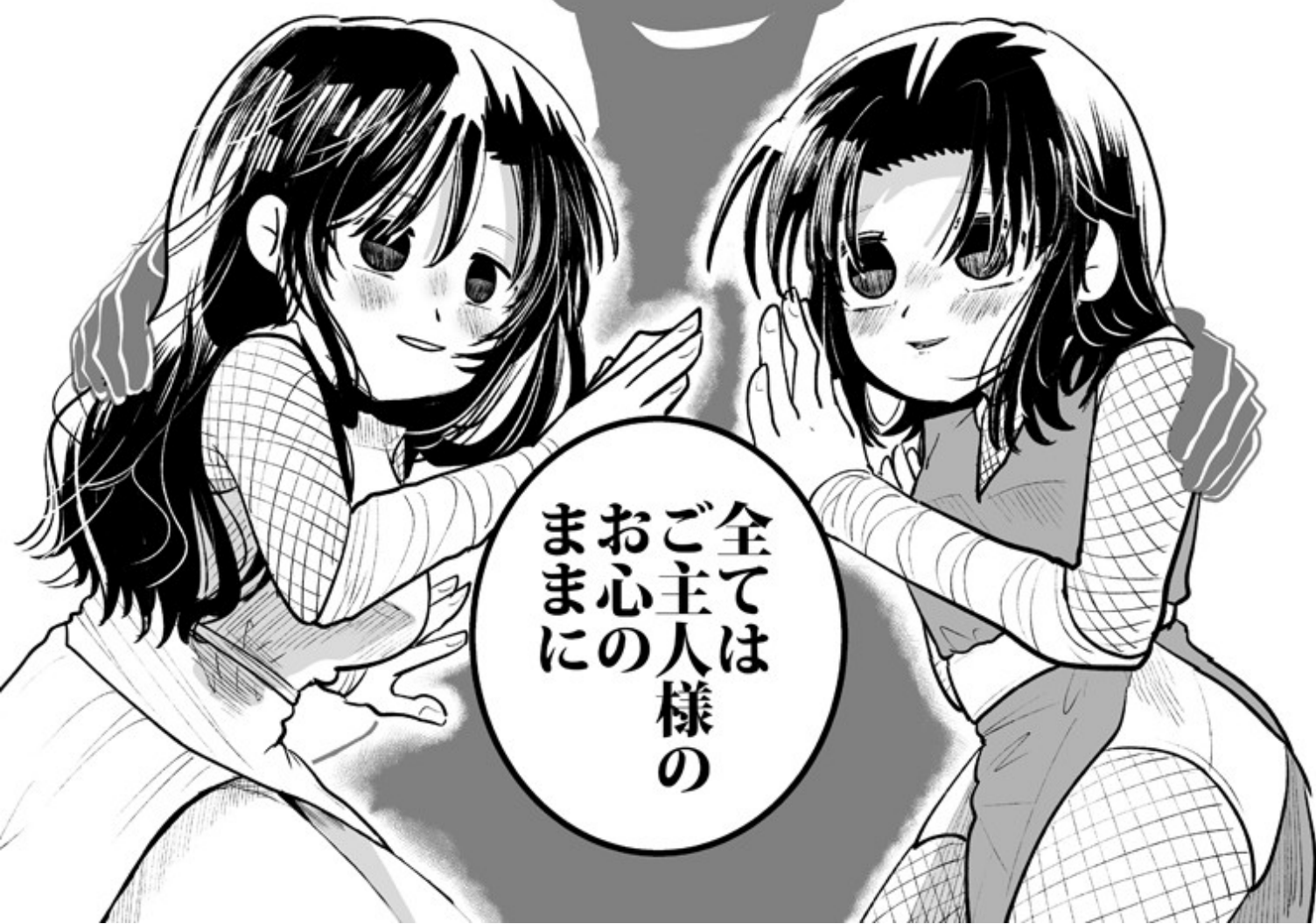
オシの人形
として一生
仕えるがいい

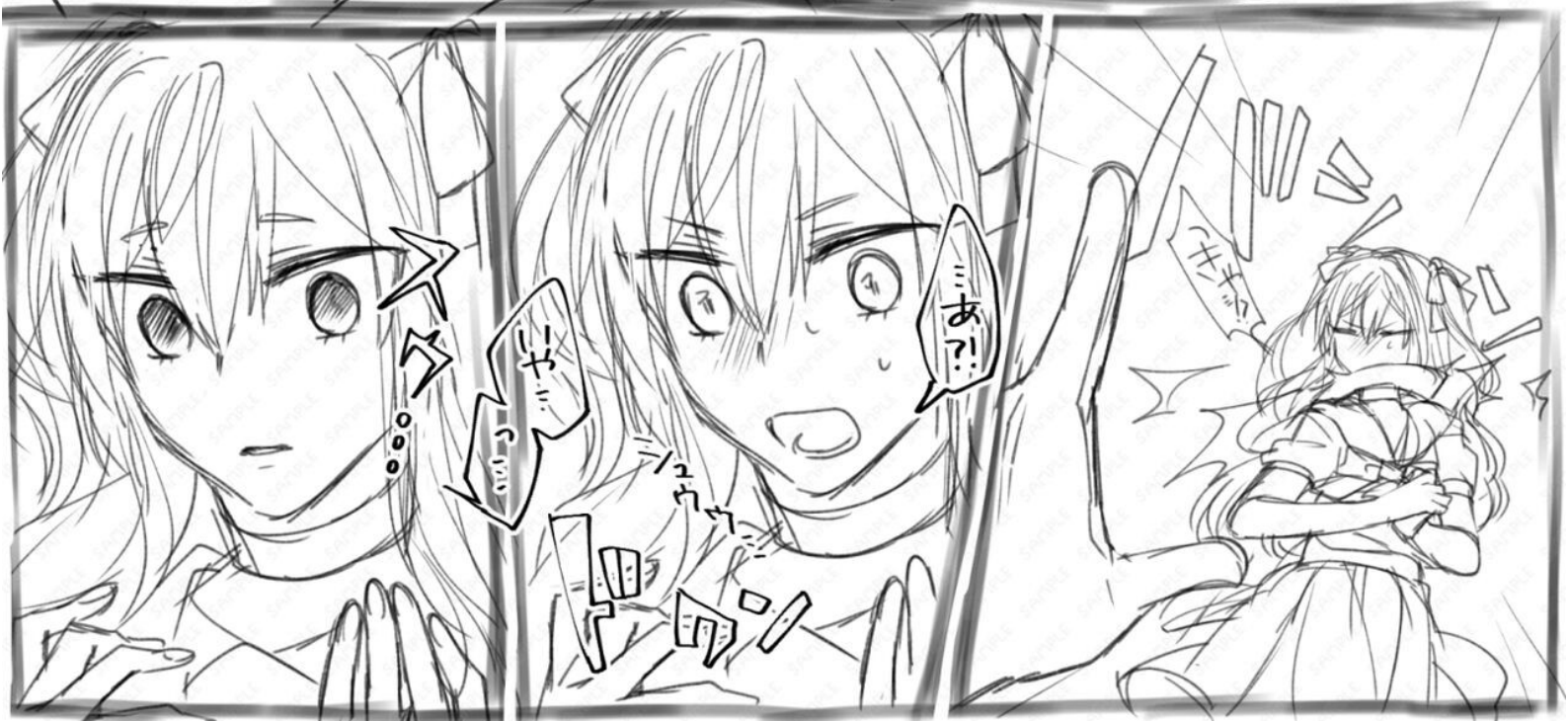


美緒
紅百合



オ
オ
オ
オ
オ











!!

ダーウ・タイム!!

こんな所まで
来るなんて!!

今更
サッつけてやる
だから!

ッ

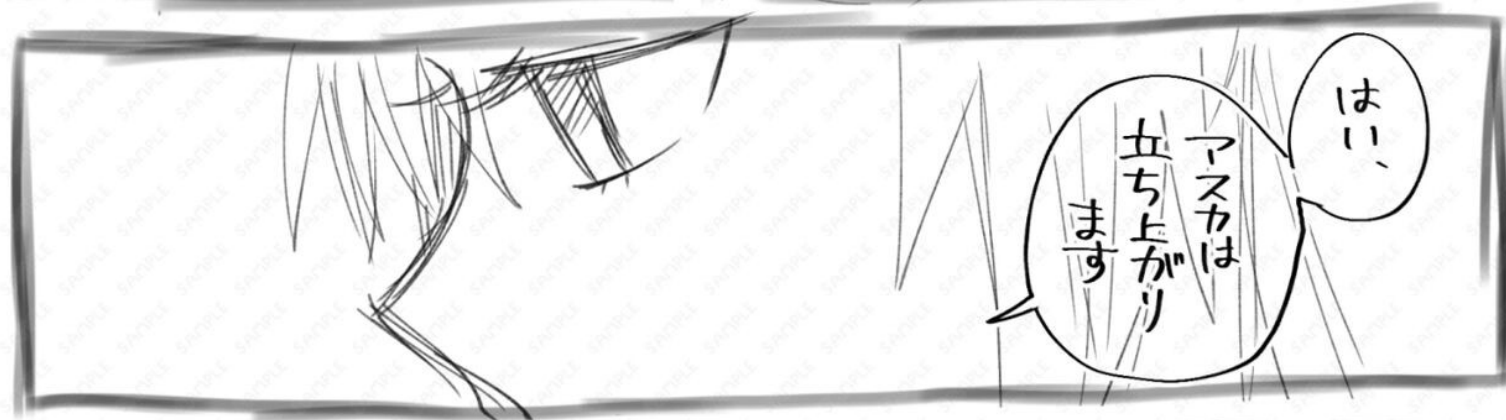
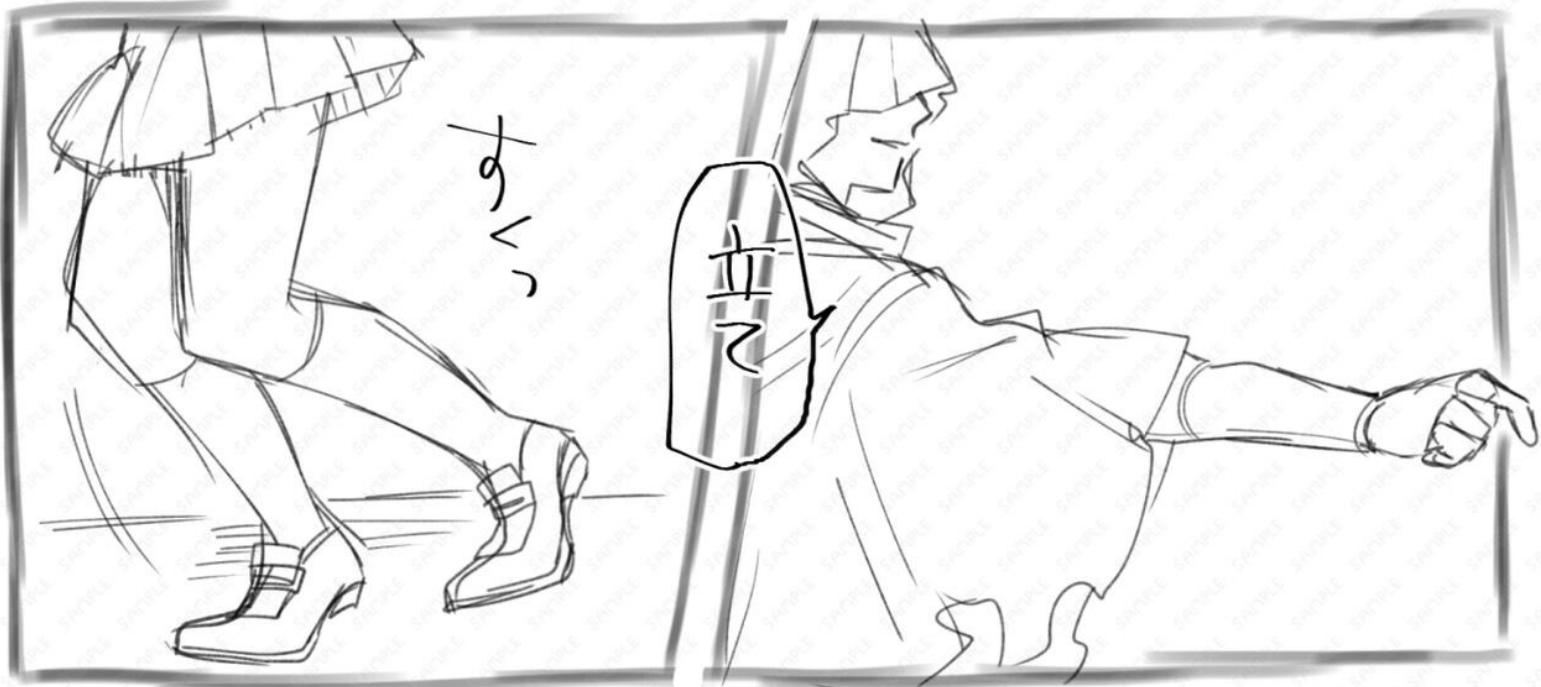
今だ!

ユナ!

ッ

ッ







アスカは、

クワンティラ様
に、永遠の忠誠を
誓います

私と

私の方法で
「自由に使い
ください」



まずは、
お前たちの守って
いたこの街を私の
物にする





良いな？



私達は
ダークディア様の
操り人形

かしこまりました
お年儀いたします

ダークディア様



何事か
お尋ねな